



学校用教材の価値・役割のこと

私たちは、良質な教材を安定的に供給し、学校・先生・子どもたちをサポートします！



学校用教材は何をもとに作られていますか？

学校用教材は、先生方によるご指導・子どもたちの学習の両方の側面から次の要素を参考に研究を重ねて作成しています。

○学習指導要領 ○教科書・指導書・年間指導計画 ○評価の観点・評価基準
○現場の先生の声 ○教材の調査研究 …etc



教育改革で学びが変わるとのことですが、学校用教材は対応できていますか？

「令和の日本型学校教育」の答申にも対応した教材作成をしています。

令和3年に発表された「令和の日本型学校教育」では、全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と、「協働的な学び」の実現を目指しています。

学校用教材は、これまでの基礎基本の学力定着に加えて、「個別最適な学び」「協働的な学び」など、これからの学び（主体的な学び）を意識し、紙・デジタルそれぞれの特長を踏まえた教材を開発しています。



学校用教材はどのようなところにこだわって作成していますか？

こだわり① (A 出版社)

子どもにとって見やすく、わかりやすく、解きやすい教材、先生にとって指導のしやすい、学習効果の高い教材になるように工夫しています。また、学校や児童の実態に応じてお選びいただけるよう、難易度を変えたものや、より学習内容が定着するような児童用の付録や教師用の資料をご提供しています。

こだわり② (B 出版社)

教材の内容の改善のため、販売店と連携して、現場の先生方のご意見をうかがう、教育に関する情報を全国から収集して分析研究する、などの活動を常に行っています。

こだわり③ (C 出版社)

すべての児童に配慮したインクルーシブ対応を心掛けています。

○見ることに困難がある人にも読みやすいとされている「UDフォント（ユニバーサルデザインフォント）」の教科書体やゴシック体を使用しています。

○色が判別できなくても解くことができるように、設問や図版を工夫しています。

私たち日図協・全図協は、小・中学校用の図書教材類を制作・発行している教材出版社（14社）と教材を供給している販売店が都道府県単位に組織している図書教材協会（現50協会）の団体です。



一般社団法人 日本図書教材協会(日図協)

一般社団法人 全国図書教材協議会(全図協)

〒162-0831 東京都新宿区横寺町6-4-2

TEL: 03-3267-1041 FAX: 03-3267-1047

ホームページ

日図協全図協

Q 検索

<https://nit.or.jp/>

